令和7年産

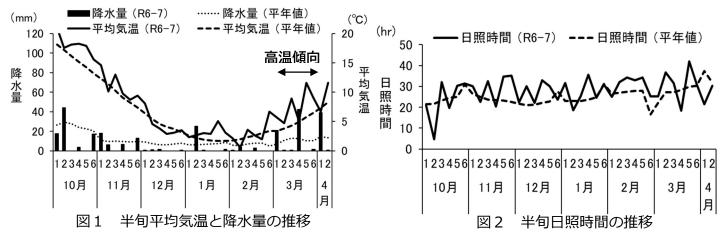
仙台麦作情報

2025. 4. 15 第5号 宮城県仙台農業改良普及センター Tel 022-275-8410 Fax 022-275-0296 https://www.pref.miyagi.jp/site/sdnk

今後の栽培管理のポイント

(1) ほ場排水の徹底 (2) 適期追肥の実施 (3) 赤かび病の適期防除 (4)適期刈取

1 気象経過(10月第1半旬~4月第2半旬、仙台アメダス)



- ・3月の平均気温は、上中旬は平年並みか高く、下旬は平年よりかなり高く推移しました。
- ・降水量は、3月上中旬、4月上旬が多く推移し、3月下旬は少なくなりました。
- ・3月上下旬は日照時間が多かったものの、3月中旬、4月上旬は少なくなりました。

2 大麦生育調査結果 (令和7年4月10日現在)

・仙台市(ホワイトファイバー、シュンライ)

草丈はホワイトファイバーが 32.8cm (平年比 79.1%) で、シュンライが 36.9cm (平年比 78.5%) でした。茎数は、ホワイトファイバーが 415 本/m² (平年比 72.1%)、シュンライが 424.2 本/m² (平年比 64.9%) となりました。ホワイトファイバー、シュンライの幼穂長はともに 2.8 cm (平年差-0.4~0.5cm) で、間もなく減数分裂期を迎えます。出穂期予想は 4月 16 日となっていますが、仙台市宮城野区岡田では、 4月 11 日時点で走り穂が確認されています。

・大和町(ホワイトファイバー、シュンライ)

草丈はホワイトファイバーが 28.8cm(平年比 67.1%)で、シュンライが 32.3cm でした。茎数は、ホワイトファイバーが 513.8 本/m²(平年比 53.6%)、シュンライが 468.6本/m²となりました。ホワイトファイバーの幼穂長は 0.4cm(平年差-2.5cm)で茎立期

に入っており、シュンライの幼穂長は1.7cmで、数日で減数分裂期を迎える見込みです。

耒 1	生育調査ほにおける生育調査結果	(会和7年4日1	0日調香)
4X I	エ月明且はにひりるエ月明且心木	\TM\/ ++ + /J +	

品種	ほ場	条間(cm)	播種日		草丈(cm)		茎数(本/m²)			幼穂長(cm)		
	14・物	未间(CIII)	田里田	本年	平年比(%)	前年比(%)	本年	平年比(%)	前年比(%)	本年	平年差	前年差
ホワイト ファイバー	仙台市 宮城野区	25.3	10月14日	32.8	79.1	76.6	415.0	72.1	88.1	2.8	-0.4	-1.5
	大和町 落合報恩寺	28.9	11月13日	28.8	67.1	69.9	513.8	53.6	33.6	0.4	-2.5	-2.1
シュンライ	仙台市 宮城野区	26.4	10月14日	36.9	78.5	71.7	424.2	64.9	75.9	2.8	-0.5	-0.9
	大和町 落合三ケ内	30.3	10月25日	32.3	_	-	468.6	_	_	1.7	_	-

[※]平年値は3か年平均。大和町ホワイトファイバーは、令和5年産から調査を始めたため、2か年平均。

大和町シュンライは令和7年産から調査を始めたため、前年値、平年値はない。

表 2 生育調査ほにおける生育ステージ比較

品種	ほ場	播種日		減数分裂期		出穂期予想		開花期予想
口口1生	V-5-700	本年	前年	本年	前年	本年	前年	本年
	仙台市	10月14日	10月5日	(4月13日)	4月6日	(4月19日)	4月16日	(4月28日)
ホワイト	宮城野区	,,,,,,	,,,,,				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
ファイバー	大和町	11月13日	10月23日	(4月29日)	4月12日	(5月4日)	4月19日	(5月11日)
	落合報恩寺	11/,100	10/1201	(47)234)	173121	(0),111	17,113 [(0)]1111)
	仙台市	10月14日	10月5日	(4月12日)	4月8日	(4月20日)	4月16日	(4月27日)
シュンライ	宮城野区	10/7141	10/3511	(4/)124/	47JOH	(4/3/2011)	4/J10H	(4/32/11)
	大和町	10月25日	_	(4月17日)		(4月26日)		(5月2日)
	落合三ケ内	107720	_	(4 / 31/0)	-	(4月20日)	_	(37,20)

※ () 内の日付は普及に移す技術第91号参考資料「麦類の生育ステージ予測シート」による予測。



仙台市ホワイトファイバー



大和町ホワイトファイバー



仙台市シュンライ



大和町シュンライ

3 今後の栽培管理

①排水状況の確認

- ・麦類は節間伸長期から登熟期にかけて、湿害の影響を受けやすくなります。降雨による ほ場の停滞水を速やかに排出することが重要です。
- ·「暗きょの再点検 (閉じていないか)」、「明きょの手直し」を行いましょう。
- ・【節間伸長期〜出穂期】に湿害が及ぼす影響→①弱小分げつの枯死②穂数の減少 ③穂の縮小化

②適期追肥の実施

・大麦:4/20 前後に出穂を迎えるほ場が多いと考えられます。出穂期以降の追肥は硬質麦になるおそれがあるので控えましょう。

・小麦:平年に比べて気温が高い傾向であるため、生育が早いと推測されます。減数分 裂期と穂揃期を確認して追肥しましょう。

追肥の種類		幼穂形成期	減数分裂期	穂揃期	
(生育ステージ)		(幼穂長2~3mm)	(幼穂長3cm)	(8~9割が出穂)	
	目的	有効茎歩合増加	一穂粒数の増加	小麦の子実タンパク質	
目的		(穂数の確保) 登熟良化		含有率の向上	
大麦	時期	3月上~中旬	4月上~中旬	4月中~下旬	
人女	10a当たり	窒素成分2.5kg	窒素成分2.5kg	硬質麦防止のため	
	施用量	(硫安12kg)	(硫安12kg)	実施しない	
小麦	時期	3月下旬~4月上旬	4月下旬	5月中旬	
小 変	10a当たり	窒素成分2.5kg	窒素成分5kg	窒素成分2~2.5kg	
	施用量	(硫安12kg)	(硫安25kg)	(硫安10~12kg)	

表3 追肥の目安

○減数分裂期の追肥(大麦、小麦)

- ・効果:1穂粒数の増加、登熟の向上
- ・**減数分裂期に追肥を実施しないと、細麦化するおそれがあります。**減数分裂期後の窒素供給量が減少し、1粒当たりの光合成産物の分配量が少なくなるためです。
- ・大麦では、追肥時期が遅れると硬質麦の発生原因となる ため、幼穂長や止葉葉耳間長を観察し、適期に追肥を実施しましょう。
- ・「ホワイトファイバー」はもち性大麦であり、高いβ-グルカン含有率が必要です。 β-グルカン含有率の低下を避けるため、減数分裂期の追肥を必ず実施しましょう。

[※]時期はおおよその目安であり、**実際には現地ほ場の幼穂長を確認し、追肥時期を判断**しましょう。 ※大豆後のほ場では、生育旺盛の場合を除き、規定量の追肥を行っても問題ありません。

* 止葉葉耳間長による減数分裂期の推定について

- 大麦(シュンライ、ホワイトファイバー、ミノリムギなど)
 - →ほ場の2割程度の茎が止葉葉耳間長±0mm に達したときが減数分裂期
- ・小麦(シラネコムギなど)
 - →ほ場の4~5割程度の茎が止葉葉耳間長±0mm に達したときが減数分裂期

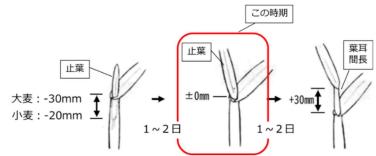


図3 止葉葉耳間長の形態的推移(普及に移す技術第81、83号参照)

○穂揃期追肥(小麦)

- ・効果:千粒重、容積重、子実たんぱく質含有率の向上
- ・小麦では、高いタンパク質含有率が求められます。品質を確保するため、追肥は幼穂形成期+減数分裂期+穂揃期の3回を基本とします。

③赤かび病の適期防除~2回防除が基本!~

今作は気温が平年に比べて高いため生育ステージが早い傾向となっています。 開花期の適期防除を逃さないように麦の生育ステージを確認しましょう!

- ・令和5年に国内産小麦の一部から食品衛生法の基準値を超える赤かび毒が検出され、 出荷停止及び回収される事案がありました。原因として、適期防除ができていなかっ たこと、水分含有率が高い収穫物が一斉に収穫され乾燥調製に日数を要したこと等が 挙げられています。
- ・赤かび病は人畜に有害なかび毒を産生するため、農産物検査では食用麦の赤かび粒混入限度が 0.0%と厳しくなっています。表 1 の開花期予想を参考に予防防除を徹底し、発生防止に努めましょう。
- ・ほ場の土壌水分が高いと、発生が助長されます。排水対策を徹底しましょう。

| 防除時期…**1回目(重要!): 開花始期~開花期**、2回目:1回目から7~10日後

※降雨が続く場合は、3回防除を行います(3回目:2回目から7~10日後)

・今後も気温が高く推移し開花期が予測日より早くなる可能性があるため、**実際に麦の生育を確認して防除を行いましょう。**

4適期刈取

- ・今後も気温が高い日が続き、<u>刈取適期も例年に比べて早くなることが予想されます。</u>麦の 生育ステージを確認して準備しましょう。
- ・成熟期及び刈取り適期の目安→**成熟期の目安:出穂期から40~45日後**
- ・麦の収穫は収量や品質面を考慮し、早刈りや刈遅れのないよう麦の生育状況に合わせて行いましょう。そのため実際にほ場で麦の状態を確認して、適期に刈取りを行いましょう。

O1 か月予報 (4/12~5/11 仙台管区気象台 令和7年4月11日発表)

向こう1か月		暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高く、特に期間 のはじめはかなり高くなる見込みです。低気圧や湿った空気の影響を受 けやすい時期があるため、向こう1か月の降水量は平年並か多く、日照 時間は少ないでしょう。
1週目	4/12~4/18	気温が平年に比べて高くなる確率が 70%です。
2週目	4/19~4/25	気温が平年に比べて高くなる確率が 60%です。
3~4週目	4/26~5/9	気温が平年並か高くなる確率が 40%です。